

一般財団法人 滋賀県民間社会福祉事業職員共済会
地域共生型社会推進事業助成金

事業完了報告書（公開用）

1、概要

報告日	西暦 2022 年 4 月 10 日
報告者	木本修二
助成団体名 (所属団体名)	地域福祉サポーターとんかち
団体住所	〒 520-0062 滋賀 <small>都道府県</small> 大津市浜大津4-1-1 明日都浜大津
団体電話番号	— —
代表者 (助成対象者)	木本修二
助成対象事業	木工工作等による多世代交流とこどもの育成
事業（助成）期間	2018 年 4 月 10 日 ~ 2022 年 3 月 31 日
事業費総額	900,000 円
助成金総額	600,000 円

※住所・電話番号等は団体のものを記載し、個人情報に関わることは記載しないでください。

次ページ以降に「事業内容」、「事業成果」、「今後の課題など」を簡潔に記載してください。

注意事項

- ①共済会ホームページに掲載しますので**個人情報の掲載は禁止**します。
- ②「事業内容」、「事業成果」、「今後の課題など」は**合計5ページ以内**で作成してください。
- ③**写真の掲載は原則禁止**しますが、どうしても必要な場合は最小限度に留めてください。
- ④写真を掲載される場合は**必ず撮影対象の方に事前に了承を頂く**ようお願いします。
- ⑤必ず Word ファイルのまま shigakyo@cello.ocn.ne.jp へメールにてお送りください。

2、事業内容

市内児童館で工作教室、ゆめっこで親子工作教室を計6回開催、延べ来場者83名
(一会場の人数はコロナ禍での開催のため会場の大きさから蜜を避けるため15名程度になった)スタッフ35名で毎回7名程度で工作の指導、補助で対応した。主な内容はこちらで準備した木工工作、焼きペン(ウッドバーニングアート)児童たちは自分で作った作品に満足した表情であった。

3、事業成果

今年度はコロナ禍で予定していた事業のうち 9 会場での木工工作が中止となり、3 事業は（ゆめっこ）は主催内容が縮小されたため参加することができなかった。
実施の事業では新しい木工工作を取り入れるなど事業菜緒用の改善に取り組んだ。
スタッフの高齢化に対して新しい会員の勧誘に努め、スタッフの増員が図られた

4、今後の課題など

我々の事業は児童、幼児が対象のためコロナ禍では安全、安心が最優先されるため木工教室の開催を躊躇される児童クラブなどが多く、十分な活動ができない状態が続いている。来年ともこのような状況が続くものとおもわれる。蜜を避け参加人数を少なくして複数回の回数などの対応が必要とおもわれる。スタッフの充実は引き続き募集を進めていきたい。